



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 デンヨー株式会社
コード番号 6517 URL <http://www.denyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理部門長
四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日

(氏名) 古賀 繁
(氏名) 白鳥 昌一
配当支払開始予定日

TEL 03-6861-1111
平成27年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	23,560	△3.0	1,743	△10.7	1,895	△10.7	1,414	1.2
27年3月期第2四半期	24,281	10.4	1,951	19.3	2,123	17.2	1,398	9.2

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 673百万円 (△65.2%) 27年3月期第2四半期 1,935百万円 (△35.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第2四半期	66.21	—
27年3月期第2四半期	65.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	63,817	74.4	49,434	74.4	49,434	74.4
27年3月期	67,324	70.3	49,195	70.3	49,195	70.3

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 47,488百万円 27年3月期 47,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	12.00	—	16.00	28.00
28年3月期	—	14.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	55,000	5.2	5,500	2.8	5,800	0.7	3,600	△6.7	168.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	22,859,660 株	27年3月期	22,859,660 株
28年3月期2Q	1,485,547 株	27年3月期	1,491,904 株
28年3月期2Q	21,371,826 株	27年3月期2Q	21,516,375 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績予想には発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
5. 補足情報	9
(1) 製品区分別の販売実績	9
(2) 地域ごとの販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境に改善がみられるなど、引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、世界経済は、米国は引き続き堅調に推移しましたが、中国の景気減速への警戒感が強まるなど先行き不透明な状況となりました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、災害対策工事や首都圏開発工事など建設需要が底堅く推移しているものの、公共投資は総じて弱い動きが続きました。一方、海外においては、アジア市場および中近東市場などで需要が堅調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、積極的に新製品を投入すると共に海外市場での販売拡大にも注力してまいりましたものの、売上高は235億60百万円（前年同期比3.0%減）となりました。利益面におきましては、人件費や減価償却費等の増加もあり、営業利益は17億43百万円（同10.7%減）、経常利益は18億95百万円（同10.7%減）となりましたが、海外子会社で固定資産売却益を特別利益に計上したこともあり、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億14百万円（同1.2%増）となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

(日 本)

日本は、海外向けでアジア市場や中近東市場への発電機の出荷が増加するなど全般的に堅調でしたが、国内の大手リース・レンタル会社向け発電機の需要に少し落ち着きがみられたことから、売上高は172億54百万円（前年同期比0.8%減）となり、営業利益は8億71百万円（同16.2%減）となりました。

(アメリカ)

アメリカは、レンタル市場向けに発電機の出荷が減少したことから、売上高は33億94百万円（同21.8%減）となりました。一方、円安による日本からの調達部品価格の改善などもあり、営業利益は4億85百万円（同1.9%増）となりました。

(アジア)

アジアは、全般的に需要が堅調に推移し、インフラ整備や電力不足に伴う発電機の出荷もあり、売上高は27億32百万円（同12.9%増）となりました。一方、ベトナム工場において発電機完成品の生産を開始したことに伴う固定費の増加もあり、営業利益は1億31百万円（同61.1%減）となりました。

(欧 州)

欧州は、景気に持ち直しの動きも見られ、発電機の出荷が増加したことから、売上高1億78百万円（同48.2%増）、営業利益は6百万円（前年同期は6百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、385億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億58百万円減少いたしました。これは主に、有価証券の増加3億99百万円や、受取手形及び売掛金の減少28億17百万円などによるものであります。

固定資産は、252億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億48百万円減少いたしました。これは主に、保有株式の評価替による投資有価証券の減少15億51百万円などによるものであります。

この結果、資産合計は、638億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億6百万円減少いたしました。

(負債)

流動負債は、102億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億79百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少26億94百万円や、短期借入金の減少1億99百万円、未払法人税等の減少1億61百万円などによるものであります。

固定負債は、41億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億66百万円減少いたしました。これは主に、保有株式の評価替等による繰延税金負債の減少4億97百万円などによるものであります。

この結果、負債合計は、143億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ37億46百万円減少いたしました。

(純資産)

純資産は、494億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億39百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上14億14百万円とその他の包括利益累計額の減少9億10百万円や配当金の支払3億55百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ4.1ポイント上昇し、74.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、中国経済の減速が懸念されるものの、国内・海外とも引き続き緩やかな景気回復が期待されます。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、新製品を積極的に開発・投入し、需要の掘り起こしを行うと共に海外市場の販路拡大に努めてまいります。

連結業績予想につきましては、平成27年5月11日に公表いたしました予想から変更はしておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,676	10,890
受取手形及び売掛金	19,175	16,357
有価証券	99	499
商品及び製品	5,213	5,282
仕掛品	894	1,088
原材料及び貯蔵品	3,954	3,563
その他	885	948
貸倒引当金	△43	△34
流動資産合計	40,856	38,597
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,386	7,382
機械装置及び運搬具(純額)	2,262	3,075
土地	4,862	4,860
建設仮勘定	1,079	414
その他(純額)	217	242
有形固定資産合計	15,807	15,974
無形固定資産	519	586
投資その他の資産		
投資有価証券	9,947	8,395
その他	196	265
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	10,141	8,658
固定資産合計	26,468	25,219
資産合計	67,324	63,817

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,206	7,511
短期借入金	632	432
未払費用	720	590
未払法人税等	518	357
賞与引当金	699	674
役員賞与引当金	110	25
製品保証引当金	89	96
その他	418	529
流動負債合計	13,396	10,217
固定負債		
長期借入金	1,202	1,199
繰延税金負債	2,194	1,697
退職給付に係る負債	470	459
その他	864	808
固定負債合計	4,732	4,165
負債合計	18,128	14,382
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,954	1,954
資本剰余金	1,754	1,779
利益剰余金	39,873	40,932
自己株式	△1,359	△1,381
株主資本合計	42,223	43,286
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,034	2,974
繰延ヘッジ損益	1	△0
為替換算調整勘定	1,086	1,236
退職給付に係る調整累計額	△9	△7
その他の包括利益累計額合計	5,112	4,202
非支配株主持分	1,859	1,946
純資産合計	49,195	49,434
負債純資産合計	67,324	63,817

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	24,281	23,560
売上原価	18,473	17,784
売上総利益	5,807	5,775
販売費及び一般管理費	3,856	4,032
営業利益	1,951	1,743
営業外収益		
受取利息	20	17
受取配当金	73	79
受取家賃	28	46
持分法による投資利益	25	30
為替差益	28	—
その他	36	22
営業外収益合計	212	196
営業外費用		
支払利息	20	18
売上割引	12	11
為替差損	—	4
その他	8	10
営業外費用合計	40	44
経常利益	2,123	1,895
特別利益		
固定資産売却益	0	317
投資有価証券売却益	142	—
特別利益合計	142	317
特別損失		
固定資産処分損	1	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	2,264	2,212
法人税、住民税及び事業税	677	581
法人税等調整額	94	48
法人税等合計	771	630
四半期純利益	1,493	1,582
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,398	1,414
非支配株主に帰属する四半期純利益	94	167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	914	△1,055
繰延ヘッジ損益	—	△2
為替換算調整勘定	△471	151
退職給付に係る調整額	△2	1
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△4
その他の包括利益合計	442	△909
四半期包括利益	1,935	673
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,874	504
非支配株主に係る四半期包括利益	61	169

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,264	2,212
減価償却費	480	598
受取利息及び受取配当金	△94	△96
支払利息	20	18
持分法による投資損益 (△は益)	△25	△30
投資有価証券売却損益 (△は益)	△142	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	△317
売上債権の増減額 (△は増加)	1,016	2,835
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△708	149
仕入債務の増減額 (△は減少)	773	△2,706
その他	△80	△503
小計	3,504	2,158
利息及び配当金の受取額	108	108
利息の支払額	△19	△17
法人税等の支払額	△1,247	△743
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,347	1,506
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,078	△588
有形固定資産の売却による収入	1	374
無形固定資産の取得による支出	△3	△55
投資有価証券の取得による支出	△370	△1
投資有価証券の売却による収入	190	—
定期預金の預入による支出	—	△241
その他	6	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,254	△510
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△442	0
長期借入金の返済による支出	△200	△200
自己株式の純増減額 (△は増加)	0	3
配当金の支払額	△290	△355
非支配株主への配当金の支払額	△38	△82
その他	△29	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,000	△652
現金及び現金同等物に係る換算差額	△75	25
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	16	368
現金及び現金同等物の期首残高	9,831	10,776
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,848	11,144

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,402	4,339	2,419	120	24,281	—	24,281
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,400	122	1,203	1	3,728	△3,728	—
計	19,802	4,462	3,623	122	28,010	△3,728	24,281
セグメント利益又はセグメント損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	1,040	476	336	△6	1,847	104	1,951

(注) セグメント利益又はセグメント損失の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,254	3,394	2,732	178	23,560	—	23,560
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,302	288	1,350	2	4,943	△4,943	—
計	20,556	3,683	4,082	180	28,503	△4,943	23,560
セグメント利益(営業利益)	871	485	131	6	1,494	248	1,743

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 製品区分別の販売実績

(単位：百万円)

製品区分の名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
発電機関連	18,206	17,595
溶接機関連	3,000	2,731
コンプレッサ関連	515	539
その他	2,560	2,693
合計	24,281	23,560

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 地域ごとの販売実績

(単位：百万円)

地域の名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
日本	13,951	12,962
アメリカ	5,388	4,785
アジア	3,270	4,041
その他	1,671	1,771
合計	24,281	23,560

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。